



藤芯凧



門松や鏡餅は、新年の豊作をもちます。神様をお迎えするための依り代・お供え物として、の意味をもちます。伝統文化を通じて、新年に向けた思いも新たに



三二門松作り

町内会餅つき大会

12月17日、伝承センターで餅つき大会が催されました。今年で10回目となる下笠上町内会の行事で、町内会に入っている伝承センターも場所の提供、企画準備等で協力しました。町内では少子化がみられますが、帰省した親子連れでの参加もありました。ブラジル等からの研修員や飛び込みで台湾からの留学生も体験。つきたてのお餅はきな粉餅やぜんざい、磯辺餅、からみ餅にしていただきました。年末のあわただしい時期でしたが70名以上の方が参加、世代をこえて皆さん楽しまれていました。



まちづくりNEWS ◆三二善音小路◆

大内文化街道まちなみ協議会で提言した、回遊しなくなる道作りの第一弾として一の坂川交通交流広場から一の坂川への小路の美装化が始まりました。川沿いの既に舗装されているものに準じたグレースケールで色の統一を図りながら写真の様な円形側溝を使い、溝のふたをスマートに配置していきます。年度内に石原小路や飯田町等も取り掛かる予定ですが、協議会では整備手法についてさらに市と検討を続けてまいります。又次の課題として歴史軸の最大の通りともいえる笠小路について十朋亭整備など公的整備が進むトオリの風情のある未来への姿を住民の方々と共に考えていきたいと思っています。



最新山口市街図

昭和 12 年 (1937) (雨村明倫所蔵)

⑦ (旧制) 山口高等学校

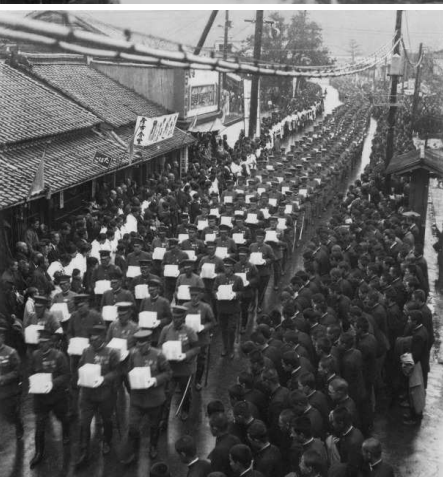
旧山口高等学校が山口高等商業学校に改編された後、大学進学のための高等教育機関設立の要請が高まり、大正 8 年山口中学校内仮校舎に創設、翌年糸米に新築移転しました。同 11 年講堂 (現記念館) が完成。昭和 11 年火事により本館が焼失し、翌年防火壁を設けた新校舎が落成しました。同 24 年山口大学文理学部となり、同 29 年後河原の新制山口高等学校 (旧山口中学校) と敷地・校舎を交換、この地に新制山口高校が移転しました。

⑧ 茶畑

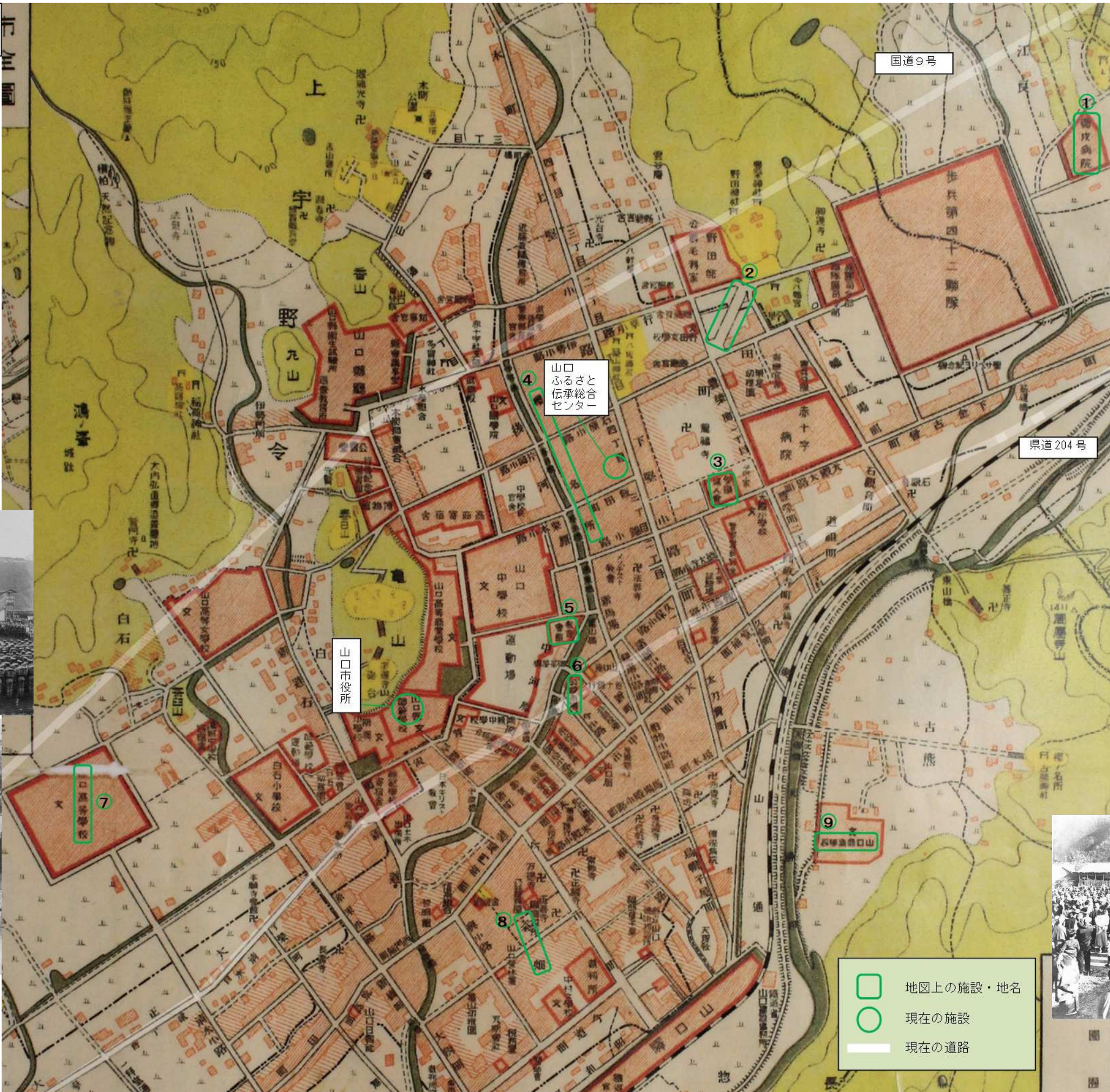
江戸時代にはここでお茶が栽培され、山口の特産だったといえます。

⑨ 山口商業学校

昭和 11 年財団法人山口商業学校が、山口高等商業学校鳳凰会館を仮校舎として開校、翌年古熊の新校舎 (現大殿中学校の地) に移転した後市立に。戦時下の軍需生産増強の要請に伴い、同 19 年県立山口工業学校となります。同 21 年山口第二中学校となり、新学制により山口高等学校に統合されました。



英霊たちの帰還 昭和 12 年・山口駅前／駅通り (雨村明倫所蔵)
昭和 12 年 7 月中戦争が勃発し、動員命令が下され出征、中国大陸で激戦を重ね、多くの戦死者を出しました。同年 12 月、山口駅に到着した大場部隊 600 余柱の英霊の遺骨とともに、四十二連隊兵士たちの長い列が兵営に向かいます。



① 衛戍病院

陸軍病院。「衛戍」とは軍隊が一つの地に永く駐屯すること。歩兵第四十二連隊は明治 30 年に山口に移駐、同年病院も創立されたものと思われます。

② 野田神社参道

昭和 11 年、県・市を挙げて王政復古 (明治維新) 70 年記念事業が行われました。野田神社では毛利元徳を祭神とする芳宜園神社が祀られるとともに、新参道を造修、元徳の長男元昭により参道横に能楽堂が移転改築・奉納されました。参道は昭和 13 年竣工。同 43 年市道新設に伴い参道等を野田学園運動場として譲渡。孤立した能楽堂は平成 3 年現在地に移されました。

③ 愛国婦人会

明治 34 年北清事変の際、東京で慰問活動等を目的に発足、山口でも結成されました。社会事業にも貢献しますが、日中戦争勃発後は軍事援護活動が推進されました。

④ 桜名所

大正 4 年山口町でも大正天皇即位式奉祝行事が盛大に催されました。後河原では記念樹として、一の坂川兩岸の柳の老樹の間に約 180 本のソメイヨシノを植えました。昭和になると「後河原の桜」として知られるほどの名所に。

⑤ 教育会館

御大典記念として昭和 5 年旧県立図書館跡に落成。会館食堂の「みかど食堂」は格式の高いレストランとして親しまれました。同 58 年教育会館は大手町に新築移転しました。

⑥ 公設市場

第一次世界大戦後の物価高騰に対する生活安定策として大正 7 年町設青物市場を新丁に開設。山口町のほか周辺 5 カ村より生産物を持ち寄り販売され、当初は日曜だけの開設でしたが同 13 年常設市場を開設、盛況を呈しました。



水道開始祝いの余興 昭和 10 年・山口駅前 (山口市歴史民俗資料館蔵)

- 地図上の施設・地名
- 現在の施設
- 現在の道路

1月スケジュール

教室 OB会

日	月	火	水	木	金	土
12/31	1/1	2	3	4	5	6
休館日						鷺流 竹細工
7	8	9	10	11	12	13
竹細工 竹細工	和裁	陶芸A	陶芸A 竹細工	陶芸B	バッチ② 陶芸B	大内塗 着付
14	15	16	17	18	19	20
竹細工 竹細工	和裁	陶芸A	バッチ①	和裁	レザー②③ 手織	大内塗 鷺流
14	15	16	17	18	19	20
こども茶の湯	和裁	トール	染色	バッチ③	和裁	レザー① 手織
21	22	23	24	25	26	27
竹細工 竹細工	和裁	トール	竹細工	バッチ②		大内塗 着付
28	29	30	31	2/1	2	3
そば打ち体験			染色			
陶芸絵付け体験			バッチ③			
こども茶の湯	和裁	トール				

いい夫婦の日 大内人形まつり開催

11月22日は「いい夫婦の日」。大内人形に伝わる夫婦円満のストーリーにちなみ、みやび館で大内塗作家作品が一堂に集まる「大内人形まつり」（主催 大内塗漆器振興協同組合）が17～19日に催され、大勢のご夫婦、お客様にお越しいただきました。夫婦湯呑み絵付け体験、オーダーメイド「Ouchi夫婦」の展示、大内人形をかたどった最中「大内もなたん」の販売もありました。

大切なひとへの感謝の気持ちを贈る機会として、また「大内塗」の多彩な取り組みにふれていただける場となりました。



海外技術研修員が見た日本

ブラジルからの研修員・金崎理恵スージーさんに日本での体験、ブラジルのことなどを話してもらいました。

（金崎）葉香亭のキモノカフェでメイドさんを体験しました。最初は緊張したけど、着物を着てこぼさずにお客さんに運べて、メイド友達とも話せてよかったです。



雪が降るのを初めて見て感動しました。きれいで寒いことを忘れるほどでした。ブラジルの正月は、アメリカのように夜12時に”Happy new year!”といって、シャンパンと白い服でお祝いするのが伝統的な正月パーティーで、花火もたくさんあります。

山口は、私が住んでいる辺りはマンションもなくあまり大きな町には見えないです・・・若い人があまりなくて、お店が閉まるのが早いですね。でもレストランなど食べるところがどこにもあり、おしゃれな店がたくさんあります。

日本で行った場所で好きなのは大阪で、服やメイクなどのお店がたくさんあり、ブラジルにない行きたかった店もありました。福岡や横浜も賑やかで好きです。ブラジルの街に比べてまとまりが良く歩いていて楽しい街です。

ブラジルでおすすめのスポットはボニートです。ボニートは美しいという意味で、弁天池みたいにきれいで大きな川が人気です。

ものづくり体験のご案内

陶芸絵付け体験

素焼きの皿に絵付けをします。

日時：1月28日（日）14時～16時

定員：先着20名（小学生以下は要保護者同伴）

体験料：1皿500円（1人2枚まで）



そば打ち体験

打ったそば3人前をお持ち帰り

日時：毎月最終週

1月は28日（日）

13:30～16:00

定員：14名（抽選にて選定）

体験料：1,000円（材料費含む）



申込受付は1月18日（木）9時～

（そば打ち体験受付は1月20日（土）まで）

30年度貸館の申込受付について

平成30年4月からの新年度センター貸館ご利用お申込みについては、1月6日（土）から受付開始予定です。

山口ふるさと伝承総合センター発行

〒753-0034 山口市下野小路12

TEL 083-928-3333 FAX 083-932-1877

E-mail y-densho@c-able.ne.jp

URL <http://y-densho.sblo.jp/>

館内見学時間

9:00～17:00

入場料 無料